

＜教育の重点＞

[生活自立]

- ・卒業後の社会生活や家庭生活等に必要な力を身に付け、将来の生活に活かす意欲や態度を育てる。
- ・基礎的・基本的な知識や技能を習得するとともに、自ら学ぼうとする姿勢を育てる。

[社会自立]

- ・集団の中でのルールやマナーを理解し、周りの人の気持ちを尊重しながら活動しようとする態度を育てる。
- ・自己理解を深めることにより、好ましい人間関係が構築できるよう、場や状況に応じたコミュニケーション能力を育てる。

[職業自立]

- ・実践的な学習を通して自己のもつ職業スキルや適性を踏まえた進路選択ができる力を育てる。
- ・働くことの意義を理解し、働くために必要な知識・技能・態度を育てる。

高等部生徒数 (R6.5.1 現在)

全生徒数 68名

1年生	・ ・ ・	26名
2年生	・ ・ ・	17名
3年生	・ ・ ・	25名

教育課程（知的障がい）

<通常学級>

A 類型：健康の保持増進や生活自立を目指し、自立活動や作業学習を中心に学習します。

B 類型：職業自立及び社会自立を目指し、作業学習・教科学習を中心に学習します。

教育課程（知的障がい）

<重複障がい学級>

- I : 健康の保持・環境の把握などの自立活動を中心に活動を行います。
- II : 日常生活動作の向上を目指すため、身体の動き・巧緻性等を高めるための自立活動を中心に行うとともに、生活自立を目指すために、教科学習を行います。
- III : 日常生活動作の向上を目指すため、身体の動き・巧緻性等を高めるための自立活動を中心に行うとともに、働く習慣の形成を目指すために、働く意識・態度や基礎学力を身に付けることができるよう、作業学習・教科学習を中心に学習を行います。
- IV : 健康の保持増進や生活自立を目指し、自立活動や作業学習を中心に学習します。
- V : 職業自立及び社会自立を目指し、人とのコミュニケーションや社会へ円滑に参加していくことができるよう作業学習や教科学習を中心に学習を行います。

<訪問教育>

- * 訪問教育を受ける生徒を対象に、健康を増進し、生活を豊かにするために周りの状況に対応できる力の向上を目指した学習をします。

時間割

日生：日常生活の指導

生単：生活単元学習

作業：作業学習

保体：保健体育

特活：特別活動

自立：自立活動

総合：総合的な探究の時間

通常学級 A 類型

	月	火	水	木	金
	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)
1	自立	自立	自立	自立	自立
2	国語	特活	自立	美術	数学
3	作業	生単	作業	生単	作業
4	作業	生単	作業	生単	作業
	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)
5	美術	音楽	総合	音楽	保体
6	(日生)	保体	(日生)	総合	(日生)
	部活		部活		部活
		(日生)		(日生)	

通常学級 B 類型 1 年①

	月	火	水	木	金
	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)
1	保体	数学	美術	保体	保体
2	作業	特活	作業	音楽	作業
3	作業	生単	作業	生単	作業
4	作業	生単	作業	生単	作業
	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)
5	国語	保体	総合	数学	国語
6	(日生)	国語	(日生)	総合	(日生)
	部活		部活		部活
		(日生)		(日生)	

時間割

日生：日常生活の指導

生単：生活単元学習

作業：作業学習

保体：保健体育

特活：特別活動

自立：自立活動

総合：総合的な探究の時間

通常学級B類型 1年②

重複障がい学級I類型

	月	火	水	木	金
	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)
1	国語	保体	保体	数学	美術
2	作業	特活	作業	音楽	作業
3	作業	生単	作業	生単	作業
4	作業	生単	作業	生単	作業
	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)
5	保体	数学	総合	保体	国語
6	(日生)	国語	(日生)	総合	(日生)
	部活		(日生)		部活

	月	火	水	木	金
	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)
1	日生	日生	日生	自立	自立
2	自立	特活	自立	自立	自立
3	自立	生単	作業	生単	作業
4	自立	生単	自立	日生	日生
	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)	(日生)
5	自立	音楽	総合	音楽	自立
6	(日生)	自立	(日生)	総合	(日生)
	部活		(日生)		部活

<作業学習> (週2～9時間)

各作業班での作業学習をとおして、自分の
仕事に意欲的に取り組む態度を育てます

ビルクリーニング班

陶芸班

調理班

どんどん工房手芸班

木材工芸班

染織工芸班



<校内作業実習・現場実習>

- 6月と10月に、各2週間実施します。
- 適性に応じた作業を一定時間継続して行い、働く習慣を身に付けます。
- 共同作業をとおして、人との接し方を学びます。
- 1年生より、一人一人の状態に応じて、企業や事業所等の現場において実際に働く経験をします。(現場実習)